

No. 9-6

事務事業評価シート1-1

は、プルダウンメニューから選択

事務事業No. 09 - 6

事業分類		<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 必需		公的関与		9		作成日		26年 6月 17日		
事務事業名		社会福祉法人運営補助事業						シート作成部署				
総合計画上の位置付け	基本施策	2 人にやさしいまち						課名	地域福祉課		係名	障がい福祉係
		2-2 支えあいを実感できるまちをつくる							シート作成者			
	施策	2-2-4 障がい者福祉の推進						予算費目	会計		一般	
									款		3	
主要施策	① 障がい者支援の総合的推進						項		1			
							目		1			
個別計画名		東員町障害者福祉計画										
住民との関わり		特になし										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）				目的（どういう状態にしたいのか）							
	障害のある人とその家族				障害者総合支援法に基づく、地域支援事業を円滑に実施するため社会福祉法人いずみへ運営の助成を行ない、障がい者の自立した生活を支援する。							
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		障害福祉サービス事業所（社会福祉法人いずみ）の運営助成										
事業期間		昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input checked="" type="checkbox"/> 19年度		～		平成 年度（ 年間）		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		東員町生活福祉部地域福祉課に関わる補助金交付要綱										
		平成24年度（決算）			平成25年度（決算）			平成26年度（予算）				
全体事業費（千円）A+B		3,198			3,198			3,198				
財源内訳	国庫支出金		0			0			0			
	県支出金		0			0			0			
	地方債		0			0			0			
	その他特定財源		0			0			0			
	一般財源		3,000			3,000			3,000			
直接事業費（千円）A		3,000			3,000			3,000				
人件費（千円）B		198			198			198				
内訳	一般職員（人・千円）		0.03 人 198		0.03 人 198		0.03 人 198					
	臨時職員（人・千円）		人 0		人 0		人 0					
成果指標	成果指標名				単位	25年度		26年度	27年度			
						目標	実績	(目標)	(目標)			
	①	施設利用者数（生活介護事業所）			人	30	19	30	30			
	②											
③												
説明	平成25年度から定員を30名(平成24年度までは20名)に変更した。											

事業名	社会福祉法人運営補助事業	シート作成課	地域福祉課
-----	--------------	--------	-------

一次評価者	地域福祉課長	二次評価者	生活福祉部長
-------	--------	-------	--------

評価項目の説明	チェック項目		一次の評価又は説明		
	一次	二次			
	必要性	<input type="checkbox"/> 1. 事業開始時の目的を概ね達成するなど実施意義が低下している。 <input type="checkbox"/> 2. 社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化してきている。 <input type="checkbox"/> 3. 利用者、対象者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 <input type="checkbox"/> 4. 住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 <input type="checkbox"/> 5. 国や他市町と比較するとサービスの対象や水準を見直す余地がある。 <input type="checkbox"/> 6. 国や県のサービスと重複している。 <input type="checkbox"/> 7. 民間のサービスと競合している。 <input type="checkbox"/> 8. 厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	障がい者の自立した生活を支援するため必要なサービスを提供する施設です。多種類の障害福祉サービスを提供できる町内唯一の社会福祉法人として、安定的な運営を支援することが必要です。	
	有効性	<input type="checkbox"/> 1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 <input type="checkbox"/> 2. 施策への貢献度が著しく高いとはいえない。 <input type="checkbox"/> 3. 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。 <input type="checkbox"/> 4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	施設利用者が有効に活用されています。数多くの住民が利用でき、日中活動の場の確保、生きがいがづくり、保護者の就労支援等につながっています。	
	達成度	<input type="checkbox"/> 1. 事業開始時の目標設定に比べて進捗状況が劣っていると思う。 <input type="checkbox"/> 2. 事業開始時の目標に比べて成果があまり上がっていないと思う。 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標を達成していると思う。 <input type="checkbox"/> 4. 十分に目標を達成していると思う。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	社会福祉法人の経営安定及びサービス充実がなされています。	
効率性	<input type="checkbox"/> 1. 効果に比べてコストが高い（他市町や類似業務を行う民間に比べて）。 <input type="checkbox"/> 2. 現在の事業実施主体の他に効率的に事業を実施できる主体がある。 <input type="checkbox"/> 3. 他の実施主体のノウハウを活用できる。 <input type="checkbox"/> 4. 他の実施主体を活用しても公平性・公正性等が担保され、行政責任が問われない。 <input type="checkbox"/> 5. 事業実施している人員、手段等の見直しによりコスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> 6. 電子化等の事務改善によりコスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> 7. 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	社会福祉施設の運営の安定が必要であり、今後も指導を行います。		

本事務事業の実施適切性の説明

障害者総合支援法に基づき必要とされる施設であり、安定的な経営を行うため支援が必要です。

一次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	4	B	A
	今後の方針	休・廃止		見直し	継続	D	C
今後の改革・改善目標	相談支援業務の拡大や福祉的就労についての支援を行います。						

二次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	4	B	A
	今後の方針	休・廃止		見直し	継続	D	C
コメント	今後も利用者のニーズを把握し、効果的な方策を検討し支援します。						

二次評価に対する課の考え方

参画協働の今後の方針	いつから	平成	年度から	1	現在の手段を継続する
------------	------	----	------	---	------------